


施設カルテ

施設番号 169 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	旧 コミュニティ 消防センター			
所在地(住所)	南区片岡0208-001-00			
所管局区室課	南区役所灘崎支所総務民生課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	普通財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)	
財産小分類	普通財産	財産細分類	その他	
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし	
管理運営	直営	延床面積	316.30 m ²	
目的外使用	有	建築面積	216.55 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	497.22 m ²	

施設概要
1階 事務室1室・倉庫2階 事務室1室、会議室1室

設置目的
旧灘崎町が建築時には、常備消防は玉野市消防本部へ消防事務を委託しており、灘崎町消防団本部として設置。合併に伴い灘崎町消防団が解体されたことから現在設置目的はない。平成26年度に灘崎支所へ所管替えされた。

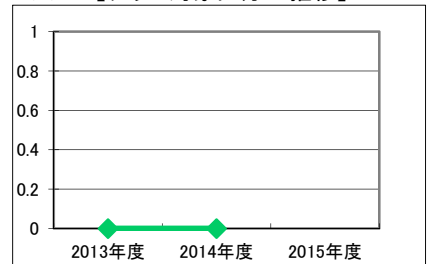
設置根拠
消防法・消防組織法(所管替えし、消防施設ではなくなっていることから、現在の設置根拠はなし)

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	6 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	○	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	○	階段	×	地震・危険度	建物全棟率が7~10%の地域
	通信設備	×	昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	不明	開設年月日	1989/04/01
					供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	169	施設名	旧 コミュニティ 消防センター
------	-----	-----	-----------------

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		682	1,046	1,701
内 需用費	消耗品費	0	0	-
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0
	電気	226	431	320
	光熱水費	0	0	0
	水道	30	32	32
修繕費	392	551	1,348	
外 訳	役員費	34	32	-
	委託料	-	-	-
	使用料及び賃借料	-	-	-
	備品購入費	-	-	-
	その他経費	-	-	-

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

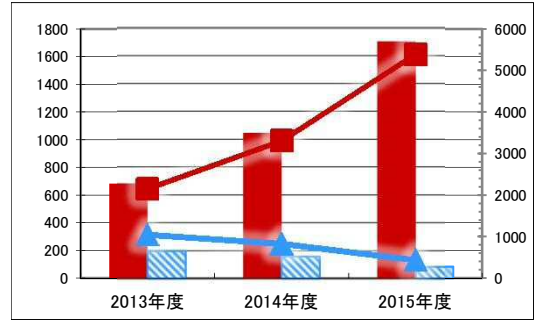
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		257	551	353
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳	直営 使用料及び手数料	257	551	353
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

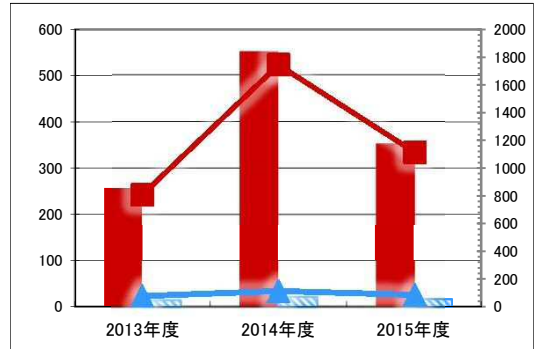
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	682	第2位	2,157
2014年度	1,046	第2位	3,309
2015年度	1,701	第1位	5,377

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

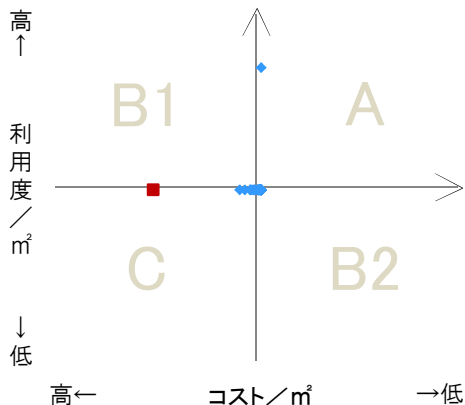
施設メモ

旧灘崎町時代に灘崎町消防団本部として建築され、平成17年3月の合併までの間消防団本部として使用された。合併に伴い灘崎町消防団を解体し、岡山市消防団へ編入したことが及び分団車両も各分団機庫をへ配置したことから、庁舎の使用は不要となった。空きスペースは保護司会・土地改良区・シルバー人材センターの事務所として貸し付けている。平成26年3月31日をもって、南区灘崎支所へ所管替えを実施。

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 425 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/04

施設基本情報

施設名	尾上 用水組合分室		
所在地(住所)	北区尾上0164-005-00		
所管局区室課	北区役所土木農林分室		
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等
財産中分類	普通財産	地区	一宮
財産小分類	普通財産	財産細分類	その他
中学校区	中山中学校	小学校区	中山小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	20.00 m ²
目的外使用	有	建築面積	20.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²

施設概要 **事務所・倉庫**

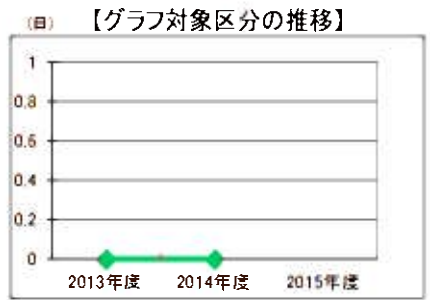
設置目的 用水管理用として設置された。

設置根拠 —

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	2 棟	駐車台数	— 台
設備整備状況	備蓄用倉庫	—	環境配慮 自然エネルギー・太陽光 屋上緑化・壁面緑化 設備(電気) 設備(雨水・中水) その他省エネ 分煙対策 アスベストの使用	出入口	×
	災害用備蓄の有無	—		廊下等	—
	冷暖房設備	—		階段	—
	通信設備	—		昇降機	—
	調理設備	—		便所	—
	入浴設備	—		駐車場	—
	代替電源設備	—		開設年月日	1900/01/01
				洪水時の浸水深	指定なし
				津波時の浸水深	指定なし
				地震・危険度	建物被害率60~80%の地域 震度5強の地域
		地震・液状化危険度	高い		
		土砂災害計画区域等	指定なし		
		供用廃止日	—		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

【注記】
★グラフ対象指標区分
※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
【利用コマ数】、【利用可能コマ数】

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 425 施設名 尾上 用水組合分室

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 常用費	消耗品費	0	0	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	0	0	-	
外 訳	役員費	0	0	-	
委託料	0	0	-		
使用料及び賃借料	0	0	-		
備品購入費	0	0	-		
その他経費	0	0	-		

●運営人員数(人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	0	0	-
	目的外使用料	0	0	-
	その他	0	0	-
	外 訳	使用料及び手数料	0	0
目的外使用料	0	0	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	未活用施設等	総施設数	47
区分	総額(千円)	円/m ²	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/m²)



凡 当該施設 総額(千円) 総床面積あたり(円/m²)
例 分類平均 総額(千円) 総床面積あたり(円/m²)

(千円) 【歳入の推移】 (円/m²)



凡 当該施設 総額(千円) 総床面積あたり(円/m²)
例 分類平均 総額(千円) 総床面積あたり(円/m²)

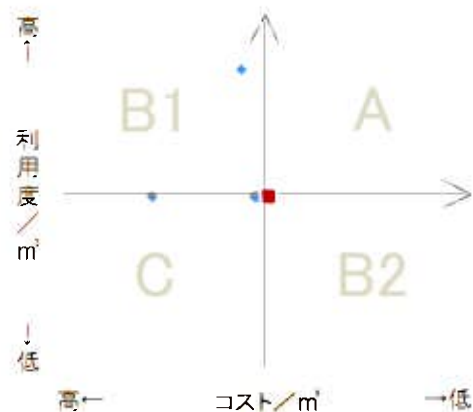
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(m²あたり利用度とm²あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 493 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/14

施設基本情報

施設名	建部町 防災センター		
所在地(住所)	北区建部町建部上0899-000-00		
所管局区室課	北区役所建部支所総務民生課		
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等
財産中分類	公用財産	地区	建部
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	建部中学校	小学校区	建部小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	513.13 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²

施設概要	—
------	---

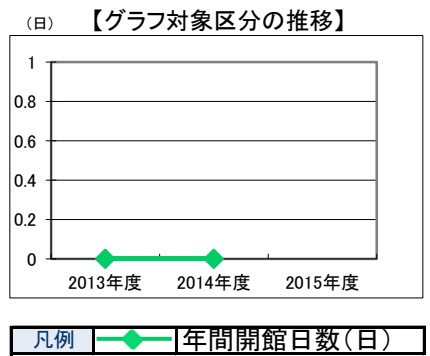
設置目的	—
------	---

設置根拠	—
------	---

用途地域	指定なし	法定容積率	0 %	法定建蔽率	0 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満	
	災害用備蓄の有無	○	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	○	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域	
	通信設備	○	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	
	調理設備	○	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	低い	
	入浴設備	○	分煙対策	屋外喫煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし	
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
					出入口	×		
					廊下等	×		
					階段	×		
				昇降機	×			
				便所	×			
				駐車場	×			

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 493 施設名 建部町 防災センター

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	79	117	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	33	32
		ガス	0	13	14
		水道	0	0	37
	修繕費	-	-	-	
外	役員費	-	34	34	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

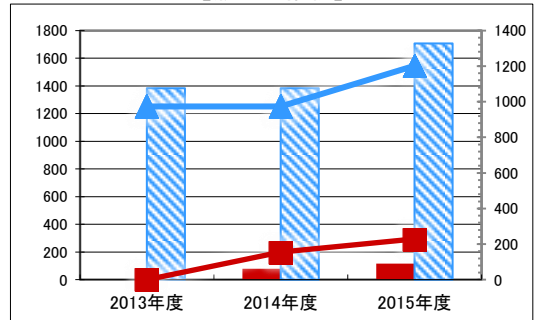
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	102	121
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	102	121

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

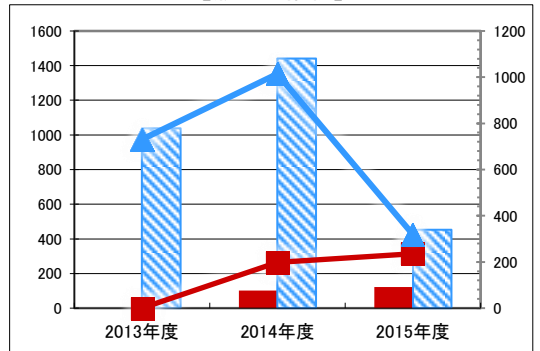
施設分類	未活用施設等	総施設数	47
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	79	第16位	155
2015年度	117	第16位	229

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

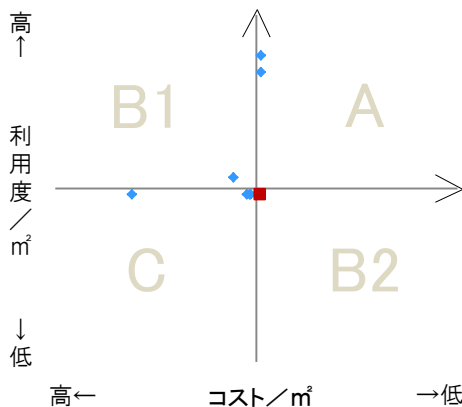
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)




・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	633	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
施設基本情報					
施設名	旧 白石 幼稚園				
所在地(住所)	北区久米0348-000-00				
所管局区室課	岡山っ子育て成局保育・幼児教育課				
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等		
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域		
財産小分類	学校	財産細分類	幼稚園		
中学校区	御南中学校	小学校区	御南小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	502.52 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	2,973.00 m ²		

施設概要	園舎				
------	----	--	--	--	--

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、健やかな成長に資する良好な環境を整備する目的。				
------	--------------------------------------------------------	--	--	--	--

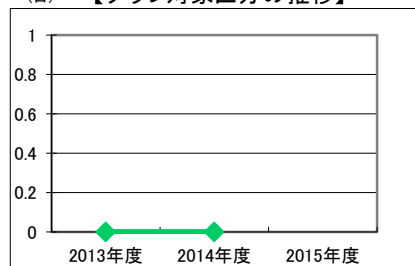
設置根拠	教育基本法 学校教育法				
------	-------------	--	--	--	--

用途地域	—		法定容積率	— %		法定建蔽率	— %	
用途地域以外の指定地域	—		全棟数	6 棟		駐車台数	0 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	—
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	—
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	—
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	—
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	—
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし		土砂災害計画区域等	—
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		供用廃止日	—
	出入口	×		開設年月日	1958/04/01		供用廃止日	—
廊下等	×							
階段	×							
昇降機	×							
便所	×							
駐車場	×							

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備

考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 633 施設名 旧 白石 幼稚園

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		368	1,719	423	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	368	363	337
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	86
修繕費	0	1,357	-		
訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

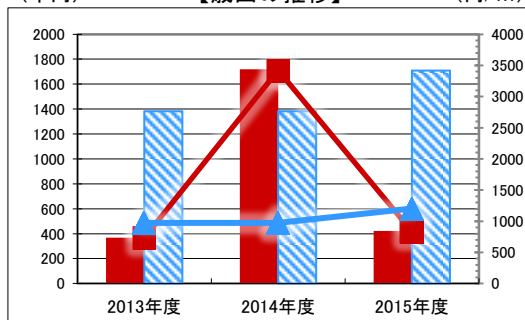
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

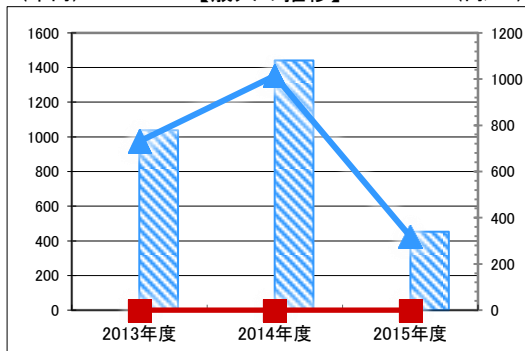
施設分類	未活用施設等	総施設数	47
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	368	第10位	733
2014年度	1,719	第5位	3,422
2015年度	423	第10位	841

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

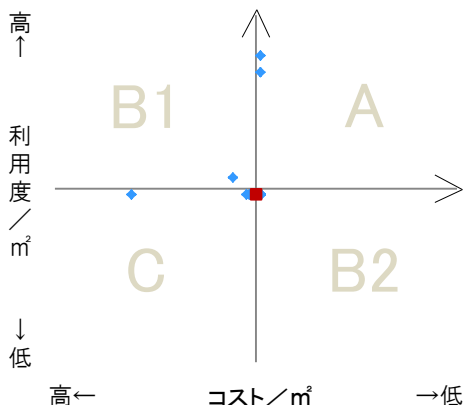
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	677	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
施設基本情報					
施設名	旧 高田 幼稚園				
所在地(住所)	北区下高田0324-000-00				
所管局区室課	岡山っ子育成局保育・幼児教育課				
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等		
財産中分類	公共用財産	地区	足守		
財産小分類	学校	財産細分類	幼稚園		
中学校区	足守中学校	小学校区	蛸明小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	403.16 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	2,327.00 m ²		

施設概要	園舎				
------	----	--	--	--	--

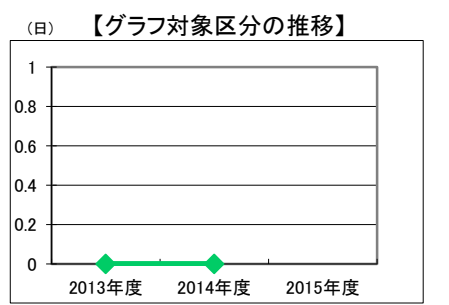
設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、健やかな成長に資する良好な環境を整備する目的。				
------	--------------------------------------------------------	--	--	--	--

設置根拠	教育基本法 学校教育法				
------	-------------	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	急傾斜地崩壊危険区域	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	—
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1953/04/01
						供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 677 施設名 旧 高田 幼稚園

財務情報

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		28	271	246	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	197	194
		ガス	0	0	0
		水道	0	23	23
	修繕費	0	22	-	
外	役員費	28	29	29	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

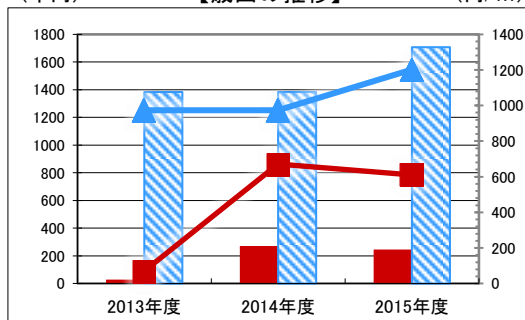
※運営人員数の人件費は理論値です。

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

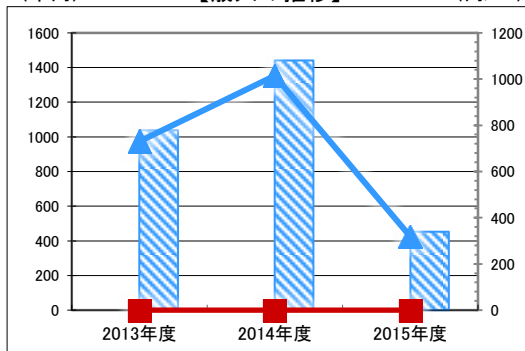
施設分類	未活用施設等	総施設数	47
区 分	総額(千円)	円/m ²	
2013年度	28 第16位	70 第14位	
2014年度	271 第14位	671 第8位	
2015年度	246 第12位	610 第10位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/m²)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/m²)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/m²)

(千円) 【歳入の推移】 (円/m²)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/m²)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/m²)

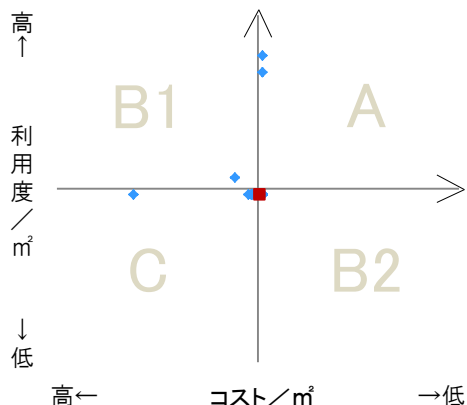
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(m²あたり利用度とm²あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	684	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
施設基本情報					
施設名	旧 福谷 幼稚園				
所在地(住所)	北区河原1322-003-00				
所管局区室課	岡山っ子育成局保育・幼児教育課				
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等		
財産中分類	公共用財産	地区	足守		
財産小分類	学校	財産細分類	幼稚園		
中学校区	足守中学校	小学校区	蛸明小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	461.00 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	3,289.00 m ²		

施設概要	園舎				
------	----	--	--	--	--

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、健やかな成長に資する良好な環境を整備する目的。				
------	--------------------------------------------------------	--	--	--	--

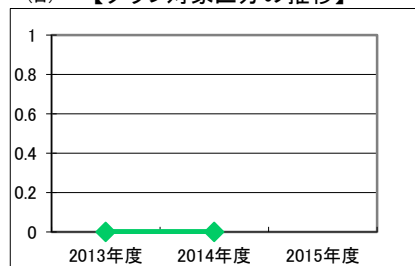
設置根拠	教育基本法 学校教育法				
------	-------------	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	0台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×		地震・危険度	—		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度5強の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	極めて低い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし		土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1958/04/01	供用廃止日	—
							駐車場	×		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 684 施設名 旧 福谷 幼稚園

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		195	185	190	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	158	147	150
		ガス	0	0	0
		水道	9	9	11
修繕費	0	0	-		
外	役員費	28	29	29	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

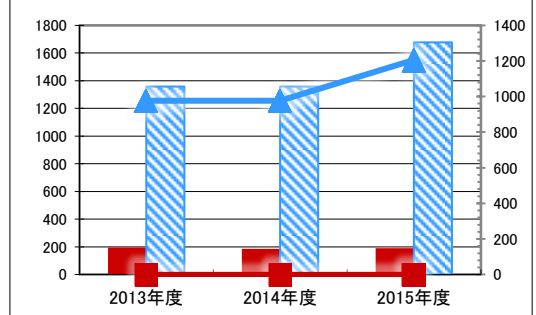
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

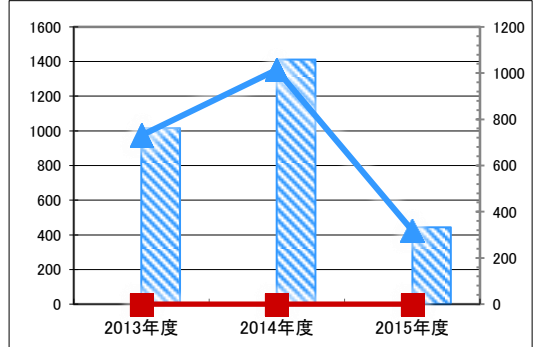
施設分類	未活用施設等	総施設数	48
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	195 第14位	0	-
2014年度	185 第15位	0	-
2015年度	190 第14位	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

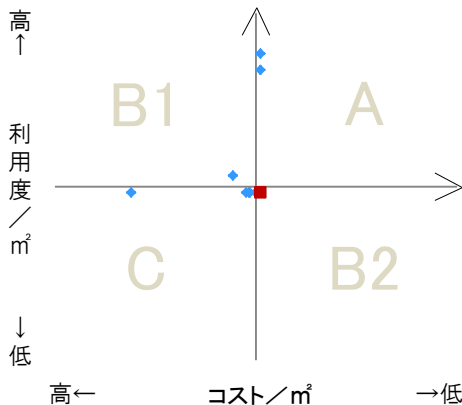
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 692 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/17

施設基本情報

施設名	旧 内山下 小学校			
所在地(住所)	北区丸の内一丁目0002-012-00			
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課			
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等	
財産中分類	公共用財産	地 区	北区本庁管轄区域	
財産小分類	学校	財産細分類	小学校	
中学校区	岡山中央中学校	小学校区	岡山中央小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)	
管理運営	直営	延床面積	6,117.31 m ²	
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	13,927.00 m ²	

施設概要 校舎・体育館・プール・グラウンド

設置目的 —

設置根拠 —

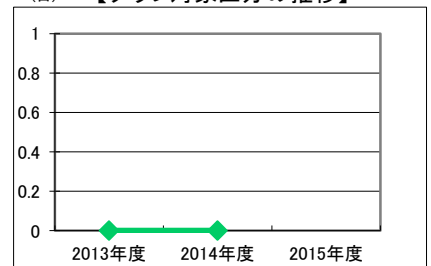
用途地域 — 法定容積率 — % 法定建蔽率 — %

用途地域以外の指定地域	—	全棟数	9棟	駐車台数	—台
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	洪水時の浸水深
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	津波時の浸水深
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	地震・危険度
	調理設備	×	その他省エネ	×	地震・揺れやすさ
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	地震・液状化危険度
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	土砂災害計画区域等
					開設年月日
				1887/04/01	
				供用廃止日	
				—	

供給情報

区 分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 692 施設名 旧 内山下 小学校

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		2,165	2,448	3,510	
内 需 用 費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	1,551	1,717	1,844
		ガス	11	76	4
		水道	602	656	768
修繕費	-	-	449		
外 訳	役員費	0	0	-	
	委託料	-	-	445	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

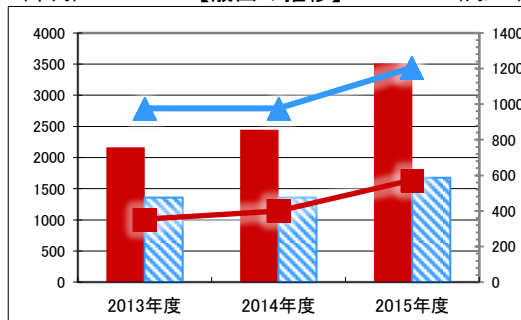
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	5
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-
		目的外使用料	-	-
		その他	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-
	目的外使用料	-	-	5

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

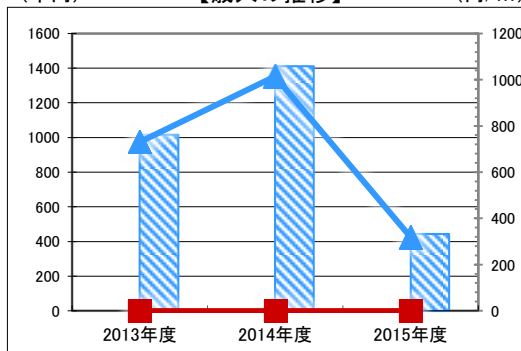
施設分類	未活用施設等	総施設数	48
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	2,165 第6位	354 第10位	
2014年度	2,448 第4位	400 第9位	
2015年度	3,510 第3位	574 第11位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

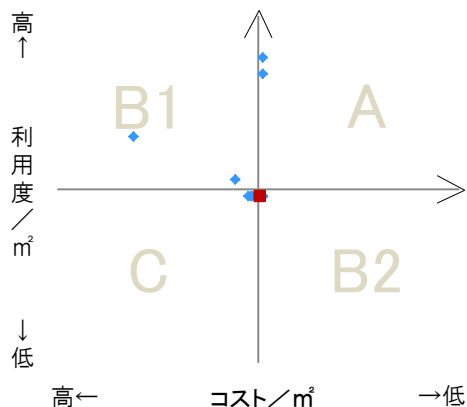
→ 地震危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	765	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	旧 大井 小学校				
所在地(住所)	北区大井2314-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等		
財産中分類	公共用財産	地区	足守		
財産小分類	学校	財産細分類	小学校		
中学校区	足守中学校	小学校区	蛭明小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	3,842.99 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	11,359.00 m ²		

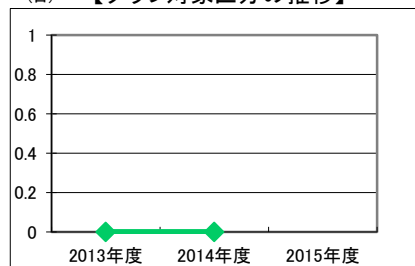


施設概要	校舎・体育館・プール・グラウンド						
設置目的	—						
設置根拠	—						
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	19 棟	駐車台数	— 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1873/04/01
						供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 765 施設名 旧大井小学校

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		2,918	1,504	1,562	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	2,048	1,169	560
		ガス	0	0	0
		水道	841	290	213
修繕費	-	16	-		
訳	役員費	28	29	29	
	委託料	-	-	760	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	未活用施設等	総施設数	48
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	2,918	第4位	759 第8位
2014年度	1,504	第6位	391 第10位
2015年度	1,562	第4位	406 第12位

特記事項

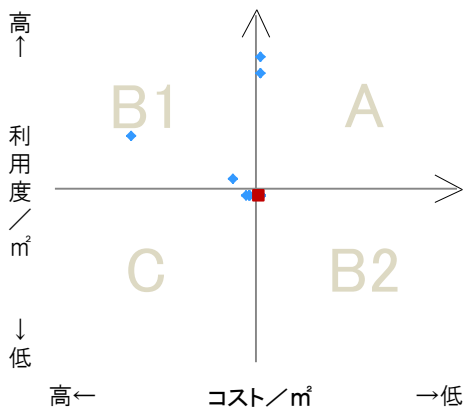
→ 地震危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



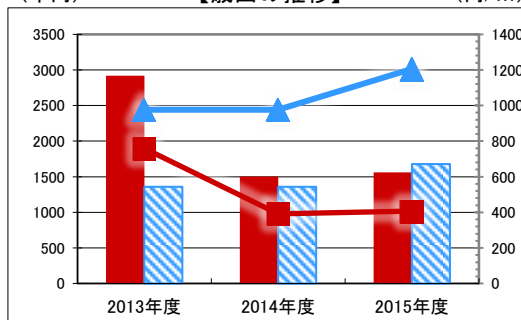
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

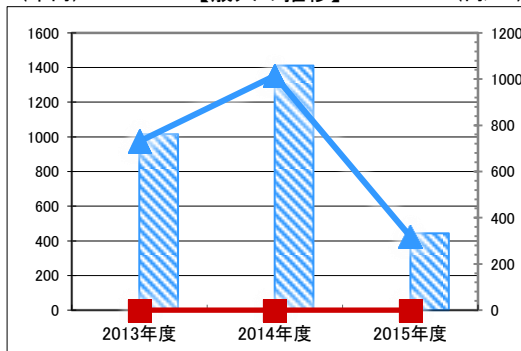
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ▨ 総額(千円) ▲ 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ▨ 総額(千円) ▲ 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

施設番号	766	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	旧 高田 小学校				
所在地(住所)	北区下高田2050-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等		
財産中分類	公共用財産	地区	足守		
財産小分類	学校	財産細分類	小学校		
中学校区	足守中学校	小学校区	蛭明小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	3,460.26 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	8,900.00 m ²		

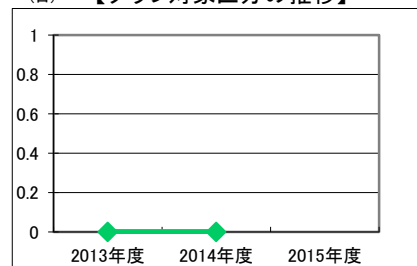


施設概要	校舎・体育館・プール・グラウンド						
設置目的	—						
設置根拠	—						
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	急傾斜地崩壊危険区域	全棟数	8 棟	駐車台数	— 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1873/04/01
						供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 766 施設名 旧高田小学校

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		2,874	1,076	1,352	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	329	0	0	
	光熱水費	電気	1,538	824	403
		ガス	0	0	0
		水道	856	211	133
修繕費	-	9	-		
訳	役員費	151	33	138	
	委託料	-	-	678	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

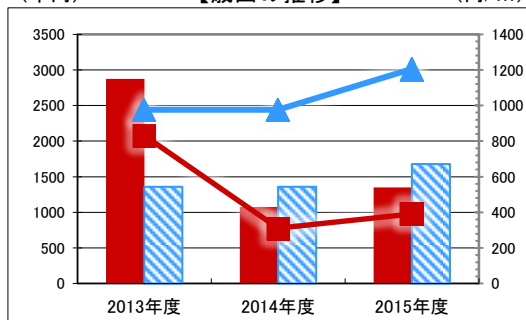
●歳入

区分		(千円)		
区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	6
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	6

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

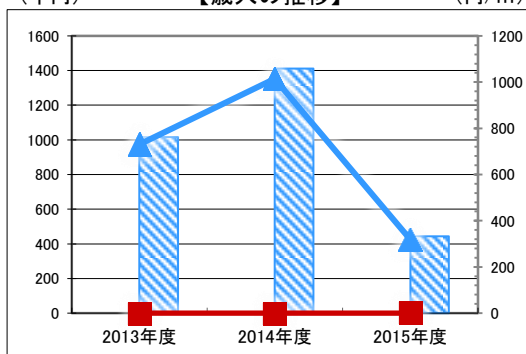
施設分類	未活用施設等	総施設数	48
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	2,874	第5位	830 第5位
2014年度	1,076	第8位	311 第11位
2015年度	1,352	第5位	391 第13位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

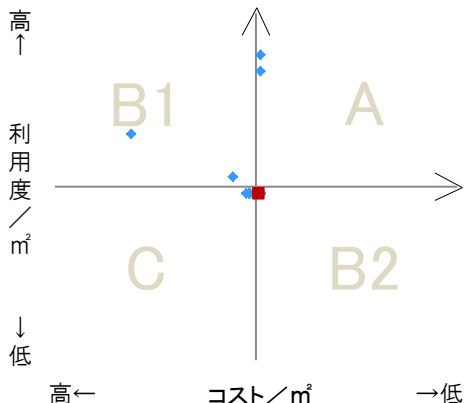
→地震危険度 なし急傾斜地崩壊危険箇所(崩壊危険箇所)

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 767 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/17

施設基本情報

施設名	旧 福谷 小学校			
所在地(住所)	北区東山内1307-000-00			
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課			
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等	
財産中分類	公共用財産	地区	足守	
財産小分類	学校	財産細分類	小学校	
中学校区	足守中学校	小学校区	蛭明小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)	
管理運営	直営	延床面積	3,558.65 m ²	
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	15,439.00 m ²	

施設概要 校舎・体育館・プール・グラウンド

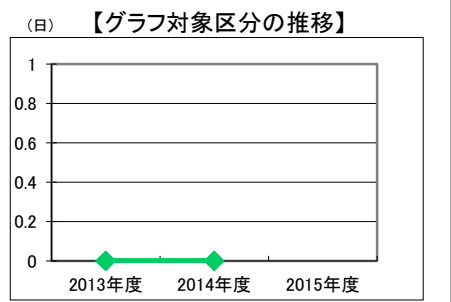
設置目的 —

設置根拠 —

用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	7 棟	駐車台数	— 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×		地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度5強の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	極めて低い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし		土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1899/04/01	供用廃止日	—
							全棟数	7 棟		
							出入口	×		
							廊下等	×		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 767 施設名 旧 福谷 小学校

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		672	1,019	1,264	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	438	479	479
		ガス	0	0	0
	水道	206	170	166	
修繕費	-	341	-		
外	役務費	28	29	29	
外	委託料	-	-	590	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	1
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	1

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	未活用施設等	総施設数	48
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	672 第9位	189 第11位	
2014年度	1,019 第9位	286 第12位	
2015年度	1,264 第7位	355 第14位	

特記事項

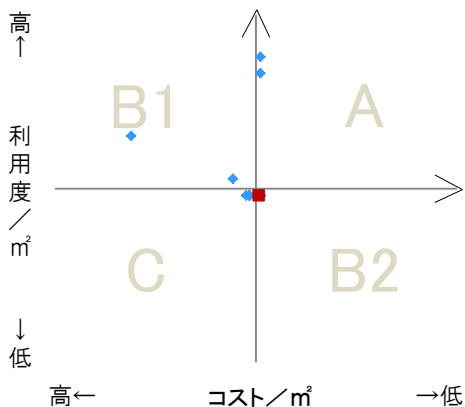
→ 地震危険度 3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



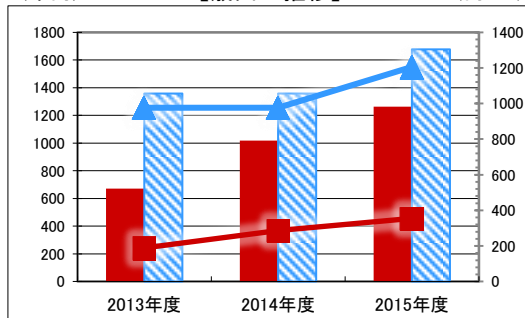
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

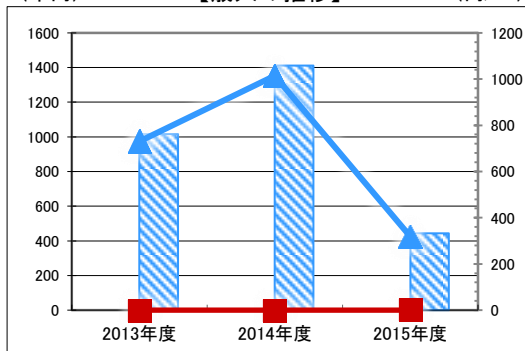
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

